

私たちのパーパス(存在意義)

# Building a better working world

(グローバルな経済社会の円滑な発展に貢献する監査法人)

## 私たちのAmbition(目指すべき姿)

最先端のデジタル技術を活用し、卓越した知見に基づいた  
保証業務の提供により、ステークホルダーに高い付加価値を与え、  
グローバルな経済社会の円滑な発展に貢献するプロフェッショナル集団

EY新日本から  
変わる、変える

EY新日本有限責任監査法人  
理事長

片倉 正美

## 理事長メッセージ

EY新日本は、「Building a better working world〜グローバルな経済社会の円滑な発展に貢献する監査法人」をパーパス(存在意義)としています。プロフェッショナルとしてクライアントのビジネスを深く理解し、職業的懐疑心を持ってリスクに対応した深度ある監査を一貫して実践し、皆さまと社会からの期待に応えてまいります。

現在注力しているのは、監査へのテクノロジー活用と企業におけるサステナビリティ(持続可能性)対応への支援です。そして、監査の品質を何よりも重視する組織風土の醸成にも変わることなく力を注ぎ、私たちの活動の根底をささえる品質の維持向上に努めております。

監査へのテクノロジー活用については、EY新日本は次代の監査・保証サービスを提供するビジネスモデルである Assurance 4.0を推進しています。2020年7月に理事長直轄のアシュアランスイノベーション本部を創設してから2年が経過し、最先端テクノロジーのさらなる活用を進め、より効率的で深度ある監査の提供に向かって着実に前進しています。また、そのためのテクノロジー人材の採用や育成にも一層力を入れています。

一方、多くのクライアントの皆さまにとりましては、サステナビリティへの取組みの重要性が加速度的に高まっています。EY新日本は、サステナビリティ分野のパイオニアとして長きにわたりアドバイザリーサービスを展開してまいりましたCCaSS(Climat Change & Sustainability Services: 気候変動・サステナビリティ・サービス)に加えて、SD office(サステナビリティ開示推進室)を2021年10月に設置し、経営アジェンダとしてのサステナビリティ対応から、情報の開示に至るまで一貫した手厚いサポートが行える体制を整えております。

こうした取組みを進めていくうえで、最も重視しているのは品質第一の組織風土です。この組織風土の醸成と定着を図るため、パートナーズミーティングや全社員職員を対象としたタウンホールミーティングを頻度高く開催し、監査品質の重要性を私から直接伝達しています。また若手メンバーと私が少人数でじっくり対話する機会である「ガチコン」を月に数回開催し、リアルな現場の声とともに、法人施策の趣旨の浸透を図る場として定着しています。なお、新型コロナウイルス感染症拡大によるコミュニケーションの希薄化への課題から、上位の管理職が親となってファミリー(チーム)をつくり、若手メンバーが悩みや相談を気軽に行えるよう「カウンセリングファミリー制度」を設けました。これにより、誰一人取り残すことなく皆が安心して業務に向き合える環境の整備を進めています。

EY新日本では、すべてのメンバーがMy Purposeを持っています。たとえば私自身は「正しいことは美しい」というMy Purposeを掲げ、あらゆる判断の拠り所としています。

My Purposeは、自分が最も満足感を得られることであり、自分の生き方や価値観、行動原理、存在意義です。一人一人のMy Purposeの追求が組織のパーパスであるBuilding a better working worldの達成を牽引していきます。さらにEYでは、世界中のメンバーが共有すべき組織の根幹をなす共通の価値観を有しています。これら

の価値観は、私たちの在り方を定義するとともに、組織文化の基盤となっています。私たちEY新日本は、このパーパスや共通の価値観を軸に持つことで、不確実な状況においても揺るぐことなく「サステナブルで高品質な監査」を追求し、資本市場のゲートキーパーとして、これからも経済社会の円滑な発展に貢献してまいります。

## 一歩先の未来を実現していく

EY新日本がメンバーファームとなっているEYは社会が何を私たちに期待しているのかをつねに考えています。昨今の非監査サービスの拡大によって監査の独立性を懸念する社会の声に応えたいという思いから、EYは今、現行の組織体制を大きく監査中心の組織とコンサルティング中心の組織の二つに分割する方向で協議しています。この議論には日本も主要国の一つとして積極的に参加しています。今後、詳細をさらに詰めたうえで2023年の初旬に世界中のパートナーの投票によって決定がなされる予定ですので、本件に関しましてはクライアントの皆さまにもその進捗をお伝えしてまいります。

このような変化の激しい時代だからこそ、変わらないことはリスクとなりかねません。ドラスティックな組織の変革は一歩先の未来を見据えて取り組むEYらしさの表れです。私たちEY新日本は変化をチャンスに変えることで、EYのグローバルネットワークのさらなる強化とともに監査品質のより一層の向上につなげてまいりたいと考えています。

これからも社会の期待に応え、一歩先の未来を実現するため「EY新日本から変わる、変える」をスローガンに、イノベティブな監査法人であり続けるよう努めてまいります。この監査品質に関する報告書を通じ、EY新日本の取組みを少しでも皆さまにご理解頂けましたら幸いです。

## Our values define who we are

### EYの価値観

People who demonstrate integrity, respect, teaming and inclusiveness.

誠実、相互の敬意、協働、インクルーシブな精神の実践

People with energy, enthusiasm and the courage to lead.

人々をリードする活力、情熱、勇気の保持

People who build relationships based on doing the right thing.

正しいことを実行することによる信頼関係の構築

